



# 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月8日

上場会社名 西日本鉄道株式会社

(コード番号:9031 東証第1部・福証)

(URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 長尾 亜夫

問合せ先責任者 広報室広報課長 山下 剛 紀

TEL:(092)734-1217

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 (詳細は添付資料に記載)  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 (連結 (新規)2社 (除外)2社 持分法 (除外)1社)

## 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年12月31日)

### (1)経営成績(連結)の進捗状況

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	260,711	11.4	15,232	17.2	14,247	19.6	7,267	14.9
18年3月期第3四半期	233,928	1.8	13,000	23.5	11,908	32.5	6,323	77.3
(参考)18年3月期	320,388		17,287		15,582		7,919	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	18.36			
18年3月期第3四半期	15.97			
(参考)18年3月期	19.85			

(注) 1.売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

2.潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の業績(連結)は、次のとおりです。

営業収益は2,607億1千1百万円、前年同期に比較し267億8千3百万円(11.4%増)の増収、営業利益は152億3千2百万円、前年同期に比較し22億3千1百万円(17.2%増)の増益、経常利益は142億4千7百万円、前年同期に比較し23億3千9百万円(19.6%増)の増益、四半期純利益は72億6千7百万円、前年同期に比較し9億4千4百万円(14.9%増)の増益となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

運輸業では、バス事業で乗合バスの旅客人員が前年同期に比較し2.7%増となったこと等により、営業収益は761億6千7百万円、前年同期に比較し7億2千7百万円(1.0%増)の増収となり、営業利益は41億8千5百万円、前年同期に比較し1千5百万円(0.4%増)の増益となりました。

流通業では、前期末に(株)スピナを新たに連結したこと等により、営業収益は714億2百万円、前年同期に比較し156億9千3百万円(28.2%増)の増収となり、営業利益は18億2千7百万円、前年同期に比較し6億3千5百万円(53.3%増)の増益となりました。

不動産業では、賃貸業で新規物件が開業したこと等により、営業収益は304億5千2百万円、前年同期に比較し12億7千6百万円(4.4%増)の増収となり、営業利益は66億5千9百万円、前年同期に比較し11億3千9百万円(20.7%増)の増益となりました。

レジャー・サービス業では、利用運送事業(航空貨物事業)で輸出取扱高が増加したこと等により、営業収益は812億2千8百万円、前年同期に比較し108億1千7百万円(15.4%増)の増収となり、営業利益は15億6千1百万円、前年同期に比較し3億2千6百万円(26.4%増)の増益となりました。

その他の事業では、建設・土木・設計業で大型受注物件の竣工が減少したこと等により、営業収益は313億6千3百万円、前年同期に比較し27億6千万円(8.1%減)の減収となり、営業利益は7億9百万円、前年同期に比較し1億7千2百万円(19.6%減)の減益となりました。

## (2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	416,421	114,474	27.0	283.57
18年3月期第3四半期	415,755	108,957	26.2	275.19
(参考)18年3月期	434,894	111,006	25.5	280.24

## [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末において、総資産は前期末に比べ受取手形及び売掛金が減少したことや、投資有価証券の時価が下落したこと等により、184億7千3百万円減少し、4,164億2千1百万円となりました。また、有利子負債につきましては、社債の償還等により、前期末に比べ58億2千7百万円減少し、1,601億2千9百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、1,144億7千4百万円となりました。

## 3.平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	351,800	16,800	7,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 18円95銭

## [業績予想に関する定性的情報等]

連結業績予想につきましては、平成18年11月9日に公表した内容に変更はありません。

上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものです。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 【参考】個別情報

## 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	98,665	4.5	8,894	13.6	9,501	16.4	5,528	16.1
18年3月期第3四半期	94,429	1.1	7,828	43.1	8,159	53.8	4,763	69.0
(参考)18年3月期	131,326		10,251		10,281		5,494	

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	324,325	88,589
18年3月期第3四半期	332,183	87,919
(参考)18年3月期	337,974	89,110

## 平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
	百万円	百万円	百万円	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	137,000	11,000	5,000	3.00	6.00

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 12円63銭

## [業績予想に関する定性的情報等]

個別業績予想につきましては、平成18年11月9日に公表した内容に変更はありません。

上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものです。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

要約連結貸借対照表

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		前 期 末 (平成18年3月31日現在)		増 減 金 額	[参考]前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
( 資 産 の 部 )	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
流 動 資 産	94,534	22.7	101,351	23.3	6,817	102,031	24.5
現金及び預金	23,174		26,967		3,792	28,904	
受取手形及び売掛金	31,086		37,729		6,643	29,738	
たな卸資産	33,727		28,988		4,738	35,763	
その他の流動資産	6,545		7,665		1,120	7,625	
固 定 資 産	321,887	77.3	333,543	76.7	11,656	313,723	75.5
有形固定資産	262,190		268,645		6,454	253,154	
無形固定資産	5,440		5,906		466	4,489	
投資その他の資産	54,256		58,991		4,735	56,079	
資 産 合 計	416,421	100.0	434,894	100.0	18,473	415,755	100.0
( 負 債 の 部 )							
流 動 負 債	116,064	27.9	133,186	30.6	17,122	134,169	32.3
支払手形及び買掛金	36,592		40,607		4,015	33,149	
短期借入金・1年以内償還社債	52,683		58,571		5,887	68,098	
その他の流動負債	26,788		34,008		7,219	32,921	
固 定 負 債	185,882	44.6	188,671	43.4	2,788	170,833	41.1
長期借入金・社債	107,446		107,385		60	91,917	
預り保証金	52,632		52,719		87	52,232	
その他の固定負債	25,803		28,565		2,762	26,684	
負 債 合 計	301,947	72.5	321,858	74.0	19,911	305,002	73.4
( 少 数 株 主 持 分 )							
少 数 株 主 持 分	-	-	2,030	0.5	-	1,795	0.4
( 資 本 の 部 )							
資 本 合 計	-	-	111,006	25.5	-	108,957	26.2
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	-	434,894	100.0	-	415,755	100.0
( 純 資 産 の 部 )							
株 主 資 本	96,166	23.1	-	-	-	-	-
評価・換算差額等	16,069	3.9	-	-	-	-	-
少 数 株 主 持 分	2,237	0.5	-	-	-	-	-
純 資 産 合 計	114,474	27.5	-	-	-	-	-
負債、純資産合計	416,421	100.0	-	-	-	-	-

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

要約連結損益計算書

科 目	当 第 3 四 半 期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)		前 第 3 四 半 期 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)		増 減		[参考]前期 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	率	金 額	百分比
営 業 収 益	260,711	100.0	233,928	100.0	26,783	11.4	320,388	100.0
営 業 費	245,479	94.2	220,927	94.4	24,551	11.1	303,101	94.6
運 輸 業 等 営 業 費 価 及 び 売 上 原 価	228,641		204,465		24,175		280,898	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,837		16,461		376		22,203	
営 業 利 益	15,232	5.8	13,000	5.6	2,231	17.2	17,287	5.4
営 業 外 収 益	1,484	0.6	1,262	0.5	221	17.6	1,693	0.5
営 業 外 費 用	2,469	0.9	2,355	1.0	114	4.8	3,397	1.0
経 常 利 益	14,247	5.5	11,908	5.1	2,339	19.6	15,582	4.9
特 別 利 益	6,635	2.5	344	0.2	6,290	-	3,178	1.0
特 別 損 失	7,644	2.9	1,067	0.5	6,577	-	4,761	1.5
税金等調整前四半期(当期)純利益	13,237	5.1	11,185	4.8	2,052	18.3	13,999	4.4
法人税、住民税及び事業税	3,882	1.5	3,708	1.6	173	4.7	6,542	2.0
法人税等調整額	1,854	0.7	997	0.4	857	85.9	658	0.2
少数株主利益	233	0.1	155	0.1	77	50.0	194	0.1
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	7,267	2.8	6,323	2.7	944	14.9	7,919	2.5

(注) 1.記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。  
2.百分比は、営業収益を100とする比率です。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(航空貨物事業における会計処理)

従来、直送貨物輸送は、航空会社の貨物代理店として航空運送状を発行することにより、所定の手数料を収受する取引であったため、手数料相当分を営業収益に計上していました。しかし、現在では、貨物代理店は、航空会社との間で決定した航空運賃に基づいて、荷主との間で貨物輸送代を決定する取引形態になっています。

このような取引実態を反映すべく、当期より荷主からの収受額を営業収益、航空会社への支払額を売上原価に計上する方法に変更しました。

これにより従来の方法によった場合と比較して、営業収益、運輸業等営業費及び売上原価は、それぞれ1,020百万円増加しています。なお、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。

## セグメント情報

### 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

（単位 百万円）

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
営業収益	76,167	71,402	30,452	81,228	31,363	290,614	(29,902)	260,711
営業費	71,981	69,574	23,792	79,667	30,653	275,670	(30,191)	245,479
営業利益	4,185	1,827	6,659	1,561	709	14,943	288	15,232

前第3四半期（自平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

（単位 百万円）

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
営業収益	75,439	55,708	29,175	70,410	34,123	264,859	(30,931)	233,928
営業費	71,269	54,517	23,656	69,175	33,241	251,860	(30,933)	220,927
営業利益	4,170	1,191	5,519	1,235	882	12,999	1	13,000

(注) 1.記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

2.事業区分の方法

日本標準産業分類をベースに、経営の多角化の実態が具体的かつ適切に開示できるよう、事業を区分しています。

3.各事業区分の主要な事業内容

運輸業 鉄道事業、バス事業等を行っています。

流通業 ストア業、石油製品販売業、フォークリフト販売業等を行っています。

不動産業 不動産賃貸業、不動産分譲業、不動産管理業を行っています。

レジャー・サービス業 利用運送事業、ホテル業、広告代理店業等を行っています。

その他の事業 整備・解体・修理業、自動車製造業、電気工事業等を行っています。

4.当第3四半期及び前第3四半期における営業費は、全額各セグメントに配賦しており、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費はありません。